かました　りお

鎌下　莉緒　KAMASHITA Rio

健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻　助教
E-mail：kamashita※hcu.ac.jp　　ご連絡いただく際は※を@に変更してください。

researchmap：https://researchmap.jp/riokamashita

学歴・学位

＜学歴＞

平成 30 年 3 月　長崎大学医学部保健学科作業療法学専攻卒業、学科長賞受賞
令和 2 年 3 月　長崎大学大学院修士課程医歯薬学総合研究科保健学専攻作業療法学分野修了、修士（保健学）取得
令和 6 年 3 月　大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科小児発達学専攻博士後期課程認知行動脳科学領域（千葉校）修了、博士（小児発達学）取得

主要職歴

平成 30 年 7 月～平成 31 年 3 月	社会福祉法人 長崎慈光園あすなろ、作業療法士
平成 30 年 8 月～令和 2 年 3 月	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、事務補佐員、技術補佐員
平成 30 年 10 月～令和元年 7 月	長崎大学障がい学生支援室、支援補助学生
令和２年４月～令和４年３月	医療法人グリーンエミネンス古峡みはまクリニック（中村古峡記念病院へ移転・統合）、作業療法士
令和２年５月～令和６年３月	千葉大学子どものこころの発達教育研究センター、特任研究員
令和４年４月～令和６年３月	公益財団法人復光会総武病院、作業療法士
令和６年４月～現在に至る	千葉大学子どものこころの発達教育研究センター、特任助教
令和６年４月～現在に至る	広島都市学園大学健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 助教

専門分野

精神障害、発達障害、摂食障害、task fMRI、社会的認知、心の理論

主な担当科目

精神機能作業療法学、精神認知機能評価学演習、精神機能作業療法学演習Ⅰ・Ⅱ、発達過程評価学演習、生理学実習、臨床技能演習

研究テーマ

fMRI を用いた摂食障害患者における社会的認知能力の検討

ひとこと

作業療法士は身体だけでなく、精神面や発達面も含めた人の生活全般を支えることができる仕事です。その人らしい生活をサポートできる作業療法士になるには、大学での講義や演習・実習に加え、豊かなコミュニケーション能力が必要です。これから大学生になる皆さんには数多くの出会いが待っているでしょう。皆さんが様々な経験をして、患者様から信頼される作業療法士になることを期待しています。

その他（所属学会・団体）

日本作業療法士協会、日本脳科学会、日本心身医学会、日本摂食障害学会、広島県作業療法士会

研究活動

学術論文（欧文）

1. Rio Kamashita, Rikukage Setsu, Noriko Numata, Yasuko Koga, Michiko Nakazato, Koji Matsumoto, Hiroki Ando, Yoshitada Masuda, Sertap Maral, Eiji Shimizu, Yoshiyuki Hirano, Atypical social cognition processing in bulimia nervosa: An fMRI study of patients thinking of others' mental states, BioPsychoSocial Medicine, 18(1) 5-5, 2024
2. Yuko Isobe;Sayo Hamatani;Yoshikazu Noda;Rio Kamashita;Tokiko Yoshid;Tsubasa Sasaki;Ikuyo Ohira;Junbing He;Eiji Shimizu;Yoshiyuki Hirano, Reduced schematic inference in patients with social anxiety disorder. The Chiba Medical Society, 101E, 1,11-20, 2025
3. Jun Kanzawa, Ryo Kurokawa, Tsunehiko Takamura, Nobuhiro Nohara, Kouhei Kamiya, Yoshiya Moriguchi, Yasuhiro Sato, Yumi Hamamoto, Tomotaka Shoji, Tomohiko Muratsubaki, Motoaki Sugiura, Shin Fukudo, Yoshiyuki Hirano, Yusuke Sudo, Rio Kamashita, Sayo Hamatani, Noriko Numata, Koji Matsumoto, Eiji Shimizu, Naoki Kodama, Osamu Abe, Brain network alterations in anorexia Nervosa: A Multi-Center structural connectivity study, NeuroImage: Clinical, Volume 45, 103737-103737, 2025
4. Yusuke Sudo, Junko Ota, Tsunehiko Takamura, Rio Kamashita, Sayo Hamatani, Noriko Numata, Ritu Bhusal Chhatkuli, Tokiko Yoshida, Jumpei Takahashi, Hitomi Kitagawa, Koji Matsumoto, Yoshitada Masuda, Michiko Nakazato, Yasuhiro Sato, Yumi Hamamoto, Tomotaka Shoji, Tomohiko Muratsubaki, Motoaki Sugiura, Shin Fukudo, Michiko Kawabata, Momo Sunada, Tomomi Noda, Keima Tose, Masanori Isobe, Naoki Kodama, Shingo Kakeda, Masatoshi Takahashi, Shu Takakura, Motoharu Gondo, Kazufumi Yoshihara, Yoshiya Moriguchi, Eiji Shimizu, Atsushi Sekiguchi, Yoshiyuki Hirano. Comprehensive elucidation of resting-state functional connectivity in anorexia nervosa by a multicenter cross-sectional study. Psychological medicine, 1-14, 2024
5. Keima Tose, Tsunehiko Takamura, Masanori Isobe, Yoshiyuki Hirano, Yasuhiro Sato, Naoki Kodama, Kazufumi Yoshihara, Norihide Maikusa, Yoshiya Moriguchi, Tomomi Noda, Ryo Mishima, Michiko Kawabata, Shun'ichi Noma, Shu Takakura, Motoharu Gondo, Shingo Kakeda, Masatoshi Takahashi, Satoru Ide, Hiroaki Adachi, Sayo Hamatani, Rio Kamashita, Yusuke Sudo, Koji Matsumoto, Michiko Nakazato, Noriko Numata,

Yumi Hamamoto, Tomotaka Shoji, Tomohiko Muratsubaki, Motoaki Sugiura, Toshiya Murai, Shin Fukudo, Atsushi Sekiguchi.: Systematic Reduction of Gray Matter Volume in Anorexia Nervosa, but Relative Enlargement With Clinical Symptoms in the Prefrontal and Posterior Insular Cortices: A Multicenter Neuroimaging Study. Molecular psychiatry, 2024-01-22, DOI; 10.1038/s41380-023-02378-4

6. Sayo Hamatani, Kazuki Matsumoto, Gerhard Andersson, Yukiko Tomioka, Shusuke Numata, Rio Kamashita, Atsushi Sekiguchi, Yasuhiro Sato, Shin Fukudo, Natsuki Sasaki, Masayuki Nakamura, Ryoko Otani, Ryoichi Sakuta, Yoshiyuki Hirano, Hirotaka Kosaka, Yoshifumi Mizuno, Guided Internet-Based Cognitive Behavioural Therapy for Women with Bulimia Nervosa: Protocol for Multicentre Randomised Controlled Trial in Japan, JMIR Research Protocols, 2023

学術論文（和文）

1. 鎌下莉緒、平野好幸，摂食障害における脳画像研究の動向，子どものこころと脳の発達 38p-44p.13,2022, 2022 年 10 月 18 日
2. 鎌下莉緒，女子大学生の EAT-26 のスコアと精神医学的特性及び前頭葉活動動態との関連（修士論文），長崎大学大学院医歯薬学総合研究科, 2018 年 2 月

その他（学会発表）

【国際学会】

1. Kamashita R, Cerebral responses to reading social context in bulimia nervosa, 1° CONGRESSO NIPO-BRASILEIRO DO DESENVOLVIMENTO EMOCIONAL INFANTOJUVENIL – CONIBRA, Pelotas/Brazil, 2024/10/9-11
2. Hamamoto Yumi, Sato Yasuhiro, Takamura Tsunehiko, Choi Jeyoon, Sugiura Motoaki, Hirano Yoshiyuki, Sudo Yusuke, Shimizu Eiji, Numata Noriko, Kamashita Rio, Matsumoto Koji, Kodama Naoki, Ide Satoru, Okada Kazumasa, Hirano Yuko, Takahashi Masatoshi, Nohara Nobuhiro, Yamanaka Yukari, Matsuoka Mikiko, Yoshiuchi Kazuhiro, Katsunuma, Gondo Motoharu, Takakura Shu, Yoshihara Kazufumi, Noda Tomomi, Tose Keima, Morimoto Kana, Sunada Momo, Taniguchi Momoka, Isobe Masanori, Fukudo Shin, Sekiguchi Atsushi, Resting-state functional connectivity changes from bodily visual processing regions in anorexia nervosa: a comparison before and after CBT-E, 27th World Congress of the International-College-of-Psychosomatic-Medicine (ICPM), Tubingen, GERMANY, 2024
3. Kohei Kurita, Yoshiyuki Hirano, Rio Kamashita, Ikuyo Ohira, Yusuke Sudo, Hitomi Kitagawa, Neuroanatomical and functional features of cerebellar and subcortical cortex in major depressive disorder, obsessive-compulsive disorder, and social anxiety disorder., EABCT Congress 2023, 2023 年 10 月

【国内学会】

1. 鎌下　莉緒、岩永　竜一郎、徳永　瑛子、松尾　萌美，　一般女子大学生におけるメンタルヘルスの調査―閾値下摂食障害群の不調を捉える試み―，第 27 回日本摂食障害学会（東京），2024 年 9 月
2. 鎌下　莉緒，薛　陸景，沼田　法子，古閑　靖子，中里　道子，松本　浩史，安藤　浩樹，桝田　喜正，清水　栄司，平野　好幸，神経性過食症患者における心の理論に関する脳機能機序の解明，第 62 回日本心身医学会(香川), 2021 年 7 月

3. 鎌下 莉緒, 岩永 竜一郎, 平野 好幸, 女子大学生における食行動と「目から心を読むテストを用いた前頭領域血流動態の関連, 第 47 回日本脳科学会（仙台）, 2020 年 11 月
4. 鎌下 莉緒, 岩永 竜一郎, 女子大学生の摂食障害スクリーニングテストのスコアと関連する精神医学的要因, 第 54 回日本作業療法学会（新潟）, 2020 年 9 月
5. 鎌下 莉緒, 中根 秀之, 女子大学生の EAT-26 のスコアと精神医学的特性及び前頭葉活動動態との関連, 第 72 回九州精神神経学会（長崎）, 2019 年 12 月
6. 鎌下 莉緒, 石橋 俊作, 河野 知房, 徳永 瑛子, 田中 悟郎, 発達障害・精神障害のある人への生涯学習活動の実践報告, 第 53 回日本作業療法学会（福岡）, 2019 年 9 月
7. 高村恒人, 勝沼るり, 井野敬子, 福土審, 佐藤康弘, 鎌下莉緒, 須藤佑輔, 平野好幸, 野原伸展, 吉内一浩, 磯部昌憲, 高橋稔昌, 足立弘明, 兒玉直樹, 権藤元治, 吉原一文, 吉原一文, 高倉修, 守口善也, 関口敦, 拒食症患者における治療反応性のマーカー:探索的 VBM 分析, 日本生物学的精神医学会(Web) 2024 年
8. 大田淳子, 大田淳子, 佐々木翼, 佐々木翼, RITU Bhusal Chhatkuli, RITU Bhusal Chhatkuli, 鎌下莉緒, 鎌下莉緒, 吉田斎子, 栗田幸平, 栗田幸平, 荒木謙太郎, 大平育世, 大場久照, 清水栄司, 清水栄司, 清水栄司, 清水栄司, 平野好幸, 平野好幸, 平野好幸, 閾値下社交不安の病態解明のための脳機能解析, 日本不安症学会学術大会 2023 年
9. 池水結輝, 池水結輝, 太田淳子, 太田淳子, ブーサル チャタクリリトゥ, ブーサル チャタクリリトゥ, 栗田幸平, 栗田幸平, 佐々木翼, 佐々木翼, 鎌下莉緒, 鎌下莉緒, 磯部祐子, 磯部祐子, 須藤佑輔, 須藤佑輔, 吉田斎子, 松本浩史, 桝田喜正, 加藤奈子, 中川彰子, 清水栄司, 清水栄司, 清水栄司, 清水栄司, 平野好幸, 平野好幸, 平野好幸, 強迫症の認知行動療法における,治療反応性に着目した安静時脳機能結合の探索, 日本不安症学会学術大会, 2023
10. 佐々木 翼, 大田 淳子, 野田 義和, 鎌下 莉緒, 吉田 斎子, 栗田 幸平, ブーサル・チャタクリ・リトゥ, 荒木謙太郎, 大平 育世, 磯部 祐子, 長野 智美, 松本 浩史, 桝田 喜正, 池水 結輝, 須藤 佑輔, 和 俊冰, Sertap Maral, 娜迪熱阿西木, 北川 等美, 清水 栄司, 平野 好幸, 社交不安の特徴を考慮した脳活動パターンの探索的研究, 第 49 回日本脳科学会（久留米）, 2022 年 12 月
11. 河野 知房, 石橋 俊作, 鎌下 莉緒, 鴨川 拳, 田中 悟郎, 長崎大学における精神・発達障害のある人の生涯学習活動の実践報告, 第 54 回日本作業療法学会（新潟）, 2020 年 9 月
12. 石橋 俊作, 鎌下 莉緒, 河野 知房, 徳永 瑛子, 田中 悟郎, 精神保健領域の新たなサービスであるリカバリーカレッジに関する文献レビュー, 第 53 回日本作業療法学会（福岡）, 2019 年 9 月
13. 田中 浩二, 鎌下 莉緒, 澤田 優香, 高齢者の自動車運転における作業療法についての調査, 第 53 回日本作業療法学会（福岡）, 2019 年 9 月

外部資金の獲得状況

1. 令和７年４月～令和８年３月 公益財団法人川野小児医学奨励財団 令和７年度研究助成〈若手枠〉100 万円
2. 令和６年４月～令和７年３月 千葉大学 科研費採択挑戦サポート 2024 予算配分獲得、（200,000 円）
3. 令和４年４月～令和５年３月 大阪大学 次世代挑戦的研究者養成プロジェクト（JST）、（JST-SPRING）次世代研究者挑戦的研究プログラム選抜学生、（研究費 年間 600,000 円）（研究奨励費 月額 150,000 円）

4. 令和３年４月～令和４年３月　千葉大学 科研費採択挑戦サポート 2021 予算配分獲得、（500,000円）

令和７年４月30日